

## かつしかごみ減量・リサイクル推進協議会 第7回事業者活動部会結果 (開催日：平成22年6月29日)

第7回事業者活動部会は、推進協議会に区民活動部会から提出された「不要な容器包装の削減について提案書」に対し、事業者活動部会としてその提案にどのような取り組みができるのかについて前回に引き続き意見交換を行ない、取り組み内容を決めました。また、マイバッグの利用促進についても意見交換が行なわれ、取り組んで行く内容としてまとめました。

### 1. 「不要な容器包装の削減について提案書」に対する取り組みについて

第6回事業者活動部会に引き続き、平成21年7月の推進協議会で区民活動部会から提出された「不要な容器包装の削減について提案書」に対して、事業者活動部会でどのような取り組みが可能かの検討を行ないました。

そして、事業者活動部会として次のような取り組みを実施していくことがまとめられました。

#### (1) 容器包装を作っている事業者に対する提案について

「プラマークを見やすくしてほしい」「容器包装の減量を行ってほしい」という区民活動部会の提案に対して次のように取り組んで行くこととしました。

○各製造業では軽量化や容器識別マークをできるだけ大きくつける努力をしていることを理解してもらう。

○容器の軽量化などは一見して判らないことが多いので、具体的な取り組み内容を知ってもらうため、行っている取り組みを推進協議会のHPなどで紹介していく。

#### <事業者活動部会での主な意見>

- ・段ボール自体を薄くする工夫を行っている。直接商品を包装するものについては、デザインや形状変更をすることで紙の使用量を減らしたりしている。
- ・工業会はCO<sub>2</sub>削減が課題になっていて、廃棄物についてもCO<sub>2</sub>の換算に入れないといけないので気を使っている。容器については通い箱が多くなってきている。
- ・家電の包装は、メーカーにごみが出ないように要望してきて、発泡スチロールが少なくなるようになってきた。

#### (2) 容器包装を使って商品を売っている事業者に対する提案について

容器包装を使っている事業者に「ばら売り・裸売り」や「容器包装を使う量の減量」について区民活動部会から提案されていた事項については、「容器包装をしない」商品を指定し、その商品は容器包装をしないことを努力目標として各部会員で取り組んで行くこととしました。

取り組み状況などについては、随時アンケートを取り、その達成度などを区のホームページなどで紹介していくこととします。

また、産地包装の不要な容器包装も各販売店で要望していくこととしました。

<容器包装をしないものとして指定された商品>

容器包装をしない商品	商品の区分
だいこん、かぶ、枝豆、カリフラワー、ブロッコリー、うど、はくさい、レタス、キャベツ、柚、かぼす、すだち、レモン、グレープフルーツ、甘夏、ネーブル、洋なし、かき、梨、りんご、マンゴー、パイナップル、メロン、すいか	区民活動部会調査で9割以上の方が「容器包装を不要」とした商品
にんじん、さつまいも、やまいも、長いも、きゅうり、かぼちゃ、とうもろこし、ふき、セロリ、アスパラガス、ねぎ、わけぎ、ほうれんそう、こまつ菜、しゅんぎく、にら、はっさく、バナナ、パパイヤ、キウイ	区民活動部会調査で7割以上の方が「容器包装を不要」とした商品

※ただし、「容器包装をしない商品」に記載してあるものでも、次の事項に該当する商品については対象から除外します。

- ・カット売りのもの
- ・グラム単位販売で重さの表示が必要なもの
- ・形が不揃いで単品としては売れないもの
- ・品質保持のためにやむをえないもの

※上記以外の商品であっても、容器包装を必要としない商品は削減に努める。

<事業者活動部会での主な意見>

- ・ばら売りをすると傷が付きやすい。また、バラで売ると単価が下がるので袋に入れるものがある。
- ・ほうれん草や小松菜は仕入れの時点でビニールに入っている。
- ・山芋、長芋はトレーに入れないと割れてしまい商品価値が落ちるし、ほうれん草とか小松菜は冷蔵ケースに入れると風があたり痛む。
- ・除外するものの条件がしっかり書いてあれば問題ないと思う。必要ないものは販売者側からも容器包装を減らしたいということは同じである。
- ・水物は通い箱を使っているが、衛生面もあって通い箱が難しいものが多い。
- ・水物などでポリ袋が必要なときもある。サービスの一環としてやっているの、急な方向転換は難しいところもある。
- ・問屋を通じての商品は容器包装を削減している傾向だが、宅配で来る商品は段ボールなど包装物が多い。

(3) 区民（消費者）に対しての提案事項への事業者活動部会としての意見

区民活動部会が区民（消費者）に提案している、「マイバッグの利用などによる廃棄する容器包装の減量」や「必要以上に触ったりしないなど商品への配慮」については、区民活動部会作成の「消費者に協力して欲しい行動」のチラシ（会議資料「別紙」参

照)又はポスターを事業者活動部会の部会員の店舗などに掲示・配布して、消費者マナーの向上を積極的に促していくこととしました。

<事業者活動部会での主な意見>

- ・チラシはレジ袋8,600万枚を一世帯に割ると何枚になるかという数字を明示してあげるとよいと思う。
- ・このようなチラシは店舗に貼っても良いと思う。

## 2. マイバッグ利用促進のアンケート調査結果

### (1) マイバッグ利用状況実態調査の実施

消費者のマイバッグの利用状況および利用意識について、推進協議会参加の数店舗のスーパーで調査を行ない、マイバッグ利用促進の取り組みを効果的に実施するための基礎データとすることとしました。

### (2) お買い物の際に消費者にマイバッグ利用を促進するチラシの作成

区民活動部会が作成したちらし又はポスターを参加事業者は積極的に掲示・配布していくこととしました。

<事業者活動部会での主な意見>

- ・レジ袋を仕入れることで容リ協会に申込金を支払っている。レジ袋削減の啓発的な活動は企業にとっても消費者にとってもいい活動である。
- ・レジ袋のリユースはできないのか。  
⇒レジ袋の特性として縦に破れやすいので、家庭まで持っていくことを考えるとスーパー側としては奨励できない。

## 3. 事業者が行うごみ減量やリサイクルの取り組みについて

マイバッグ利用促進の話題に挙がることも多いレジ袋の有料化にからめて、今回はレジ袋の無料配布を行っていないコープとうきょうコープ亀有店さんの取り組み状況を紹介いたしました。(「事業者のごみ減量・リサイクルの取り組みを紹介します」のページ参照)

<事業者活動部会での主な意見>

- ・生協さんはこだわりの商品が多いし、お客様の層も意識が高い。
- ・万引きの問題もマイバッグだとなかなか難しいところがある。マナーを守ってもマイバッグを使ってもらいたい。
- ・レジ袋は必要かどうか必ず声を掛けることとしている。袋は少なめにしている。
- ・消費者に年数をかけて啓蒙活動をしていかななくてはならないと思っている。
- ・レジ袋を有料化していると辞退率が80%を超える店舗もある。しかし、都会ではお客さんが他の店に流れてしまう。やった方がいいのだができない事情もある。